

団体名	札幌中国語医療通訳グループ						
事業名	中国人留学生のための医療通訳サポート事業						
実施期間	2019年5月1日～2020年1月31日						
場 所	札幌市とその周辺の医療機関等						
参加者数	外国人留学生 及びその家族	その他外国人	日本人学生	医療関係者	通訳スタッフ	その他 (来場者等)	合計
	168			373	226		767名

### <実施内容>

1. 留学生やその家族からのメール依頼により、札幌市内の医療機関等で通訳サポートを行った。医療機関(内科・小児科・婦人科・歯科・口腔外科・消化器内科・循環器内科・外科(乳腺外科)・産科・泌尿器科・皮膚科・耳鼻科・産科病棟・整形外科)や整骨院の他、行政機関(区役所・国際プラザ・保健センター)、保育園、大学保健センターにも同行し通訳サポートを行った。特に妊娠中の依頼では妊娠・出産・産後・赤ちゃんについて、病院や行政機関(保健センター、区役所窓口)などで患者さん各家族へ長期間にわたって通訳サポートを行った。分娩時のために作成した「入院のタイミング」、「入院中のスケジュール」の日本語資料の中国語訳を渡した。また、入院中の通訳不在時の医療者とのコミュニケーションのため、「ママと赤ちゃんのサポートシリーズ」の入院中の会話用語の日中対訳をプリントして、留学生と医療者に渡した。
2. 研修会、ミーティングを定期的に行い、通訳に必要な知識を学び、それぞれが実践から学んだものをメンバーに還元した。医療用語集(財団法人中国残留孤児援護基金による)、「实用医学漢語(・臨床編)産婦人科・内科」中国での医学留学生のための教本を使用し、医療場面での中国語表現を学んだり、厚生労働省医療通訳者育成カリキュラム「医療通訳テキスト」を使用し、読み合わせしながら実際の通訳場面の振り返りを行った。また、中国人医師より通訳同行に必要な医学知識「整形外科」「放射線治療の基礎知識」「消化管:食道・胃・腸疾患の基礎知識」「検査データから見る疾患」の講義を受けた。それぞれの講義で中国語での医学知識の他、中国で行われている治療や検査などについての考え方の違いや、中国語表現を学んだ。ミーティングでは通訳報告を通して患者への通訳に必要な情報を交換した。

### <記録写真>



当グループのチラシ



医師の医学講義

### <参加者からのコメント>

匿名(中国)	匿名(中国)
この活動にとっても感謝しています。通訳のサポートを得て札幌での学業や生活が順調に送れます。私自身、日本語能力が低い以外にも、自分1人で病院に行くということもとても緊張することだと思いますが、SCIのメンバーの根気強い通訳サポートで、特に緊張することはなかったです。SCIが推薦するクリニックがあったらもっといいと思います。	通訳グループに病院に付き添っていただけてとても良かったです。彼女たちの接し方はとても良くて、私たちにとても役に立つサポートを提供していただきました。SCIがますます良い活動ができますように。